

祝！地鎮祭！SU様おめでとうございます！



地盤調査



地盤調査



SU様地鎮祭



SU様地鎮祭

地盤調査も無事終わり、地盤改良の必要無しと言う事でSU様良かったですね。こればかりは地盤調査をしてみないと何とも言えず、私としましては地盤改良せずに済む事を願っておりました。地盤は家を建てる上で一番大切です。いくら頑丈な構造の家を建てても地盤のせいで、家が傾くのでは話になりません。ちゃんと調査した上でないと当社では家を建てる事は出来ません。SU様、地鎮祭おめでとうございます。当社を信用して頂き心より感謝致します。しっかりとした良い家を建てさせていただきます。SU様の夢が叶った理想の家です。SU様と共に吟味に吟味を重ねました建坪は39.93坪でほぼ40坪の家になります。工事内容はまたホームページブログにて記載させていただきます。

御用聞き しらやこういち



SK加古川通信

第36号
平成21年12月
SKグループから
御用聞き
白矢公一

住宅エコポイント12月8日着工分より開始！

来年度着工分からとなっていた住宅のエコポイントですが、今年の12月8日の着工分よりエコポイントが付く様になりました。どんな内容が付くかはまだ完全に決まった訳ではないのですが、30万円相当の商品券が案に上がっているようです。当然ペアガラスや断熱材といった気密性の高い住宅が対象となります。当然当社の仕様もクリアーしていますのでご安心ください。それでも、車や家電製品の割には30万円相当とは比率的に安いように思うのですが、反対に30万円あったら何買える？となるとかなり大きいですね。でっかいテレビとか冷蔵庫とか買えるんじゃないですか？（笑）何にせよやっと国も重い腰を上げてくれこれから家を建てようと思われている方には明るい話題です。またこれからは電化がもっともっと進んでくると思います。エコと言う立場から言うと燃料（石油やガス）を使うことはそこにCOが生まれることは確かです。今までそれに頼ってきたのだからなかなか変えて行く事は難しい事ですが・・・太陽光発電などの技術がもっともっと上がってくると本当に光熱費ゼロ住宅も夢ではなくなってくると思います。普及していけばコストも下がるのでそのうちの家の屋根の上にも乗っている時代が来るかもしれませんね。住宅の性能は阪神淡路大震災以降、別物のようになっています。どこの住宅会社の家でもですが、あとは価格の問題ですね。

SKグループ(株)創美建築企画
本社 京都市伏見区南寝小屋町53番地
WILLHOUSE
加古川市加古川町栗津771の11

ありがとうございました。心より感謝致します。



今年も来ましたカンボジア！



倉橋第二中学校開校



国家建設功労賞第一等勲章受賞



記念撮影です。



倉橋第二中学校開校



馬場イネコ小学校開校



馬場イネコ小学校開校



孤児院SKOの子供達



孤児院SKOの子供達



新聞に記載されました。

今年も会長と共に12月5日～12日までカンボジアのボランティア活動に参加させて頂く事が出来ました。ご理解ご協力下さった皆様本当に心より感謝致します。今年には私にとって激動の一年でした。全てにおいて一年の締めくくりとさせて頂いているカンボジアの活動ですが、今年も小学校一校と中学校一校がカンボジアのバタンバン州に募金にて建設されました。私達が所属する団体に対してもカンボジア政府より国家建設功労賞第1等の勲章を頂きました。また、会で運営している孤児院SKOにも皆様から頂いた子供服や募金も届ける事が出来ました。職業訓練学校にも訪問してきました。貧困家庭への支援活動もさせて頂きました。最終日には首都プノンペンにある孤児院ニュートリションセンターへ訪問し、寄付金と支援物資を届けて参りました。そして私自身、自分を見つめなおす為の最高の時間を頂きました。カンボジアのテレビ局や新聞にも取り上げられ、ラジオにも出演して世界平和・カンボジア支援を約束して参りました。こうやって活動させて頂けるのもすべてまわりの方々のご理解ご協力があるからこそ、お客様のご理解ご協力があるからこそです。自分がいかに恵まれた環境にいるのか、仕事がある事がどれだけありがたいことか、人様に必要とされる事がどれだけ幸せな事か、改めて実感させて頂いております。本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。詳しくはホームページのブログにてカンボジア日記として記載させて頂きますのでよかったら見て下さい。



御用聞きのひとりごと・・・

改めて今年一年をふりかえって、今年には特に大変な一年でした。お客様には本当に不安な思いをさせてしまい、本当に申し訳なく思っています。私を信用して下さいましたお客様、本当に心より感謝致します。今年には皆様に励まされ乗り切っていく事が出来、本当にありがとうございました。またSKグループ会長、大西勝美氏、株式会社創美建築企画社長、柳秀一氏のご協力の元、株式会社創美建築企画加古川支社としてWILLHOUSEを継続する事が出来た事、本当に心より感謝しております。また一から信用を積み重ねていく事は並大抵ではないとは思いますが地元加古川地域の皆様に建築を通じてお役に立てるように日々精進致します。当社の社訓である「感謝とお蔭」人は自らの花を咲かす事ばかり考えて、一体どれほどのお蔭を頂いて今があるかを考えようとしないうち、生かされているお蔭を知らず感謝で返す。感謝に優る能力なし！辛かった悲しかった事をお蔭にする事が感謝と共に生きる事である。人生おいしいところどりはない。をしっかりと胸に刻み、また「自分の仕事の目的と意味を知れ」どんな仕事にも目的がある。仕事の目的がわからない限り仕事の喜びは生まれない。仕事の究極の目的とは、人様のお役に立つということである。目的を知ると、自分の使命が理解される。を教訓に来年も又、初心に帰り頑張りますので皆様来年もよろしくお願い致します。出会いに感謝、ご縁に感謝致します。



御用聞き しらや こういち